



河川内樹木の伐採・利用者の募集

鮎川河川敷に繁茂する樹木を自ら伐採し、持ち帰って利用する人を募集します。

作業期間 2月15日(日)~3月25日(水)

会場 鮎川(藤岡市緑塙地内)

対象 県内在住の人または県内に所在する法人

定員 若干名(抽選)

その他 ▷伐採に係る費用は全て自己負担です(ケガなどを含む) ▷伐採前に土木事務所職員と現場確認が必要です ▷チェーンソーを使用する場合は、厚生労働省「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン」(右記2次元コードを読み取り)を守ってください



申し込み 1月8日(木)~30日(金)に電話またはメールで藤岡土木事務所へ

問い合わせ 藤岡土木事務所(☎2156 fujido@pref.gunma.lg.jp)・土木課(☎2324)



伐採箇所写真

384(へ)	県心身障害者福祉センター	が、補装具関係の巡回相談を実施します。	対象	当事者やその家族・ひきこもりのことに関心がある人	講師	尾崎皇子さん(OHA NA代表)	経験し、現在は子ども食堂や居場所づくりを中心に地域福祉活動を行っている講師が、自身の経験を交えながらひきこもり支援に必要なことなどを話します
23日(金)までに福祉課(☎402)	持つてくる物	身体障害者手帳・現在使っている補装具	申込み・問い合わせ	1月	参加料	無料	申込み・問い合わせ 1月28日(水)までに電話で市社会福祉協議会(☎225647)へ
正午(要予約)	会場	福祉会館	対象内容	補装具の要否判定(整形外科のみ)	講師	尾崎皇子さん(OHA NA代表)	対象 対象者やその家族・ひきこもりのことに関心がある人
2月4日(水)午前10時	持つてくる物	身体障害者手帳・現在使っている補装具	申込み・問い合わせ	1月	参加料	無料	対象 対象者やその家族・ひきこもりのことに関心がある人

身体障害に関する巡回相談

輸血に使用する血液は、人目的に作ることができず、長期保存することもできません。そのため、いつでも患者に血液を届けられるように、毎日新しい血液を確保する必要があります。愛の献血にご協力をお願いします。

献血に協力できる人

※年齢・体重・貧血の有無などの基準があり当日医師が判断します(400ml献血の主な基準は下表のとおり)

その他 200ml献血は、必

4時

会場 ▷午前Ⅱ旧保健センター
△午後Ⅱ複合施設ふじまる子育て・健康センター

内容 200ml献血・400ml献血



成人健康相談

年齢	体重	年間献血回数
男性 17~69歳*	50kg以上	3回以内
女性 18~69歳*		2回以内

※65歳以上の方の献血は、献血する人の健康を考慮し、60~64歳の間に献血経験がある人に限ります

4時(要予約)

会場 複合施設ふじまる子育て・健康センター

内容 ▷体組成測定など
持つてくる物 健康手帳・お薬手帳など相談
その他 ▷相談は家族など本人以外でも受け付けます ▷ペースメーカー利用者は体組成測定を行えません



ひきこもりの家族を支える講演会

3時30分

会場 総合学習センター南棟

内容 学生時代に不登校を経験し、現在は子ども食堂や居場所づくりを中心に地域福祉活動を行っている講師が、自身の経験を交えながらひきこもり支援に必要なことなどを話します

GO!

みんなで5ゼロアクション
~ふじおか5つのゼロ宣言~



LED照明で未来も明るく!

LED照明は、消費電力が少なく長寿命であるためCO₂削減に効果的です。しかし、LED照明を使用している世帯の割合は76%、LED照明のみを使用している世帯の割合は26%であり、十分に普及しているとは言えない状況です。

令和9年末をもって蛍光灯の製造が終了します。今のうちにLED照明の導入を進めましょう。

LED照明のメリット

▷消費電力が蛍光灯に比べ約50%少ないため、環境と家計にエコ▷寿命が約4万時間(蛍光灯は約6,000時間)であり、交換の頻度が少ない

問い合わせ 環境課(☎402264)

要数が確保され次第受け付けを終了します
問い合わせ 健康づくり課(☎507801)